



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE SEPTEMBER 1996. No. 3
 503 Shinsuibashi Urbanlite
 1-5-12 Nishi-Shinsuibashi Chuou-ku
 OSAKA 542 JAPAN
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1996~1997)

- IP "Learn Implement Impart" 「学びと奉仕と分かち合い」
- AP "Restoring the Creation Order of God" 「天地の調和を取り戻そう」
- RD "New Regions and Forward" 「新リジョン! さあ前進!」
- DG "Y's First"
- CP 「進んで参画しよう。」



= 月間強調テーマ: 「メ ネット」 =

= 9月の聖句 =

「だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にきなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼(バプティスマ)を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」

(マタイによる福音書 第28章 19-20節)

= 9月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people

藤原君 14日 角君 25日

= 9月第2例会 =

日時: 1996年9月25日(水) 6:30~8:30 p.m.
 場所: 大阪グランドホテル

9月第1例会

(メネット強調月間)

日時: 1996年9月18日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所: 大阪グランドホテル

司会: 隅田 恵子 メネット

1. 開 会 点 鐘 中村幸枝メネット銀
2. ワイズソング 同
3. 聖 句 朗 読 田中 豊子 メネット
4. ゲ ス ト 紹 介 中村幸枝メネット銀
5. 総 会 議長 栗山 佳三 会長
95-96年度決算案及び96-97年度予算案審議

説明 津田葉 清政 君

6. 日々の糧及び黙禱 同
7. 晩 餐 同
8. 卓 話 「日本のメネット会の現状」
日本区メネット事業主任 森本 好子様
9. "本年のセンテニアル・メネット会について"

中村幸枝メネット銀

10. 第62回国際大会に参加して 鈴木謙介君
- - - 鈴木美藤 メネット

11. お 誕 生 日 祝 い 同
12. ニコニコ献金 ドライバー
13. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
14. 閉 会 点 鐘 中村幸枝メネット銀

8月在籍者	8月出席者		8月出席率	BFポイント
27名			63.0%	8月分切手 1,494 gr.
広義会員	メン	第1期 17名 第2期 7名	(メキップ誌)	現金 8,000円
0名	メネット	7名	前月出席率	本年累計
合計	コメット	3名	修正 - %	切手 1,844 gr.
27名	ビジター	0名		現金 11,000円
	ゲスト	3名		(購"8月BF誌"をご依頼 材.)
	合 計	30名		

役員
 会 長: 栗山 佳三
 副会長: 秋月 利英
 " : 山田 孝彦
 書 記: 三浦 直之
 " : 藤原 正巳
 会 計: 津田葉清政

◎ファンド収入額
 17,970円

◎9月第1例会当番: (第1班) 中村君, 福永君, 角君, 河村君, 池永君, 奥野君

《今月の聖句によせて》

この聖句にある「父と子と聖霊」は新約聖書独特の表現で、父と子と聖霊とは三つで一体であり、唯一の神を表しているのである。神が三つあるのではないかと疑問に思うかも知れないが、然うではなく三位が一体であり、神は唯一なのである。この三位一体という言葉は聖書に出て来ないが、正統的キリスト教の基準となっている。東方正教、カトリック、プロテスタントはその教義においては相異があるが、三位一体基準においては共通している。

かつて聖パトリックがアイルランドでキリスト教の教えを広めた時、説明のむづかしい三位一体の意味を、三つ葉のクローバーをとり上げて、クローバーは三つの葉に分かれているようにみえるが、一つの葉だと云って説明した話は有名である。

(聖句撰・解説：田中 穰 二)



(いかにも合同納涼例会らしい雰囲気である)

＝ 8 月 第 1 例 会 報 告 ＝

隅 田 保

8月第1例会は恒例のビアーパーティ。今回は初めて土佐堀クラブとこの9月に設立総会を迎える“なかのしま”ワイズウイメンズクラブとセンチニアルが合同、納涼例会として開催されました。

土佐堀の左占メンが司会する第一部は、福永土佐堀会長の開会点鐘でスタート。ワイズファーストの今村中西部長が開会の挨拶、先日のカナダでの世界大会についての話の中で中西部からは8クラブのメン・メネットが参加。ユースの参加もあって誇らしげであったのが印象深く、98年のヘルシンキ大会への想いを出席者皆が新たに感じた感じました。3クラブの福永・杉浦・栗山会長より多数のゲストが紹介され(今回の出席者は77名)、役員会報告、YMC Aニュースが淡々と続きました。8月の誕生日を皆で祝って予定通り7時から第二部に移りました。

鈴木メンによる乾杯はいつもながらワイズらしい雰囲気を作りあげて、参加者はそれぞれのテーブルでホテル用意の食事を堪能。あちこちで3クラブ交流の輪が広がりました。

食事のあとは我がクラブの黒田メン・福永メンによる歌唱指導が始まり、Dona Nobis Pacem・海女の子供、そして四季の歌を全員で声高らかに唱和、センチニアルの文化? 度の高さを大いに発揮したものです。そして第二部司会の坂本メンがY's二世会を創ろうと呼びかけたのもユニークで今後に期待するところ大でありました。

続いて本日の目玉オークションが秋月メンと土佐堀の岩田メンの進行で盛りあがりました。各クラブのノ

ファンド資金の充実が目的で、特に土佐堀のメンバーの積極的な買が目立つたのが印象深く、お酒を買いまくった方(この方は最後のビンゴゲームでもウィスキーが当たっていた)に多謝。坂本3世の活躍も特筆もの、流石にワイズメン・メネットの集りと、おかげで総額 97,420円の売上になり、ファンド担当の私も深く感謝申し上げます。

少し時間は押しましたが、最後にグランドホテル提供のビンゴゲーム。宿泊券やディナー券など全員で一喜一憂、いかにも合同納涼例会らしい雰囲気の中9時20分、栗山会長の閉会点鐘で楽しい会も終了。次の機会を約束して三々五々帰宅の途につきました。

ファンドからの

— < ご 報 告 > —

8月第1例会のオークションによるファンド収入額について下記の通りご報告いたしますので、よろしくご諒承願います。

記

- ①出席者数：合計77名(土佐堀：31名、なかのしま：18名、センチニアル：28名)
 - ②当日会費徴収額：6,000円×77名=462,000円
 - ③大阪グランドホテルへの支払額：510,000円
 - ④差引不足額：48,000円(462,000円-510,000円)
 - ⑤オークション収入額：97,420円
 - ⑥支払の不足額(④)をオークション収入額より穴埋めすれば、差引き残高は：97,420円-48,000円=49,420円となる。
 - ⑦これを3クラブに出席者数の比で配分する。
土佐堀：19,897円、なかのしま：11,553円
センチニアル：17,970円
 - ⑧従って、センチニアルのファンド収入額は17,970円
- *なお、本件詳細は、9月第1例会にて担当者よりご報告いたします。

ファンド委員長 隅田 保

= 8 月第 2 例会報告 =

(8月28日(水) 6:30-8:30p.m.)

書記 三浦直之

1. '95~'96決算案報告および'96~97予算案について:
会計津田葉君より提出の標記各案について、別掲資料に基づき説明を受けた。今期よりYMCA基金を一般会計に繰入れることとする。
当第2例会にて役員会として本件承認された。
2. 中西部会・「なかのしまワイズウイメンズクラブ」設立総会について:
基本的には9月28日(土)中西部会と一緒にするが、明8月29日に関係者が最終打合せを行うことになっている。
センテニアルは親クラブとして、是非出席の上、設立総会の役割分担等当日のお手伝いを準備委員としてよろしく願う旨、栗山会長より要請があった。(別掲《お知らせ》参照ねがいます)
3. 誕生日プレゼントの商品選定について:
従来のスプーンに加えて、フォークも適当数を発注することとする。
4. 9月度例会について(メネット強調月間):
別掲プログラムの通り決定。
5. 10月例会(EMC/E)について:
杉浦新会長に「なかのしま」設立の苦勞話などを願う。EMCの月に因んで、友人同伴とする。
6. 12月クリスマス例会について:
日時:12月18日(水) 6:30~8:30p.m.
場所:大阪グランドホテル(収容人数40名)
「なかのしま」と合同で行う。
日程については、ホテルの会場の都合等もあり、別途調整する。
7. 阪和部会:9/23(月・祝日) 1:30p.m.~
於 和歌山YMCA
8. 「関西いのちの電話」バザー:
11月4日(月・振替休日)に決定。
9. 今期会費未納の方は、できるだけ早く納入願いたい旨会計より要請があった。以上

〔訂正〕当クラブ8月ブリテン4頁、「96-97年度事業運営方針・計画」中プログラムの「委員長黒田殿之」は誤りにつき「委員黒田殿之」と訂正します。sorry.

= BF 8 月分報告 =

(BFポイントは第1面に掲載)

◎切手提供者(16名)(額)

池永、黒田、栗山、坂本、杉浦、鈴木、隅田、角、谷川、津田葉、中村、平田、福永、三浦、山田、山村

▽ --- 《お知らせ》 --- ▽

中西部会・大阪なかのしまクラブ設立総会・西クラブ10周年記念会のプログラム概要が決まりました。

◎ 9月28日(土) 於・阪急百貨店特別食堂

◎ 受付時間(13:30)

第1部 中西部会 司会 水口中西部書記

◎ 開会宣言;点鐘(14:00)

◎ ワイズソング

◎ 中西部長挨拶

◎ 黙想

◎ 米資挨拶

第2部 大阪なかのしまワイズウイメンズクラブ設立総会

司会 山田設立準備委員

◎ 挨拶と設立経過報告(14:30)

栗山センテニアル会長

◎ 新クラブメンバー紹介;決意表明

杉浦なかのしま会長

◎ 祝辞

鉄谷明 日本区EMC事業主任

<記念写真撮影>

第3部 大阪西ワイズウイメンズクラブ10周年記念会

司会 山本世津子メネット

◎ あいさつ(15:10)

北村西クラブ会長

◎ 午餐会

◎ 参加クラブ紹介

◎ ショウタイム(ロシヤ民謡・マジックショウ)

◎ 記念品贈呈

◎ 閉会挨拶

◎ YMCAの歌

◎ 閉会・点鐘(17:00)

この会の運営は、土佐堀・センテニアル・西・なかのしま各クラブが協力して担当することになります。当日は12時前には集合して、会場設営や受付準備等を行います。直前にあらためて連絡しますが、今から時間の予定に入れておいて下さい。

設立準備委員 山田 孝彦

◎現金提供者(5名)(額)

栗山、杉浦、鈴木、山田、山村

◇特に今月は切手は角君、現金は鈴木君の御協力に感謝。

(BF 山村幸明・利子)

国際大会報告

山田 孝彦

8月1日の朝、カナダトロント空港から小型ジェット機で1時間余飛んで、フレデリクトンという小さな町に到着。とはいえ、ここはニューブランズウィック州の州都。空港には長老とおほしき老ワイズメンが、タータンチェックのマーシャル制服を着て、立礼で出迎えてくださる。

外にはオフロードの大型バンが待っていて、すぐに荷物と人を乗せ、大会場の州立大学へ運ばれる。すべてボランティアの奉仕によるもので、大会期間中の連絡交通をまかなうという。

空港の印象とは反対に、大学のキャンパスは広大なもの。学生会館前で降りると、前日先着の鈴木ご夫妻の出迎えを受ける。早速に登録。記念バッグに入った書類キットを受け取る。

主会場はアイトケンセンターという名の体育館。すでに開会前のディキシランド演奏が始まっている。思い思いに着席し、辺りを見回すと顔見知りのワイズメン、メネットに出会う。挨拶を交わしているうちにやがて定刻。

開会点鐘、祈り、キャンドル点火、聖書朗読に続き加盟各国フラッグ入場で大会気分はぐっと高揚する。ワイズソング、来賓挨拶、IP交代のセレモニー、基調演説など型通りに進んで開会式は終了。

ディナーまでの休憩の間にホテルに移動し、チェックインをして、旅の汗を流す。第1夜のディナーはロブスター丸ごとボイルドの豪華版。同席したのはオーストラリアからの一行。首からぶら下げた名札を互いに見せ合いながら、自己紹介する。「神戸から来た」というと「地震はどうだった?」と聞かれるところから、交流が始まる。

以下この大会で見た事、感じた事をいくつかピックアップして報告する。

(1) 大会参加人数とアジアのパワー

今大会の参加者総数は1,058名。エリア別には、Africa 17; Asia 283; Canada 210; Europe 186; India 24; LA/CAR 62; South Pacific 38; USA 224と発表された。名簿によれば日本から140名、韓国は90名が登録された。

開会式での紹介によると、韓国がクラブ数268・メンバー6,142で第1位、日本は135クラブ・3,313名で3位。発祥国USAが188クラブ・3,576名と衰退ぶりを示している。BFの国際貢献に関する報告によると、日本は阪神大震災による国内支援と円安によるドル換算額の減少等で、従来ほどの大きな貢献が出来なかった。代わって経済発展著しい韓国・台湾の貢献度が高く評価された。

そうしてみると、今大会で韓国ワイズメンの元気を示す場面にしばしば遭遇した。車やエレベーターに乗り合わせた時、食卓でも自分達だけ集まったりせず、先方から話し掛けて来る。アジアエリアの分科会では積極的に質問したり、前以て資料を学習しているような気配もあった。オスロやシンガポール大会では見掛けないことだった。

(2) ユースへの期待

「Youth: Our Heritage - Our Commitment」というPIP標語が今大会でも行動化された。今年のユースコンペーションは、25ヶ国; 148名参加という大掛かりのものであった。ワイズメンの高齢化は今や世界共通の問題であり、このままでは衰退を余儀なくされるという危機感から、次代を受け継ぐべきワイズ2世の育成と確保に真剣に取り組むべく、一つの試みであった。

その成果は今後に期待するしかないが、3日目の朝の礼拝に奨励を担当した日本の女性留学生のスピーチの立派さに感動した。若者をわれわれの意識に同調させようとするのではなく、大人は大人、若者は若者として、それぞれ神様から与えられた分に従って、同じ目的を達成することだと考えさせられた。

(3) 30年前にタイムスリップした鈴木夫妻

フレデリクトンというところはカナダのワイズでも古い歴史を誇る。1965年にも国際大会を開催した実績がある。会場では当時の新聞やスナップ写真の展示があり、なんとその中には若き鈴木PIP夫妻の姿も写っているではないか。そして30年前の自分にご対面で、鈴木メネットの感無量の姿をまたスナップに収めた。次の30年後に再再会して欲しいものです。

(付記)

センテニアルの参加は、鈴木夫妻・杉浦・山田の4名“なかのしま”から川木秀子・保田圭子さんが特別参加された。

(お断り) 上記鈴木メネットの感無量のスナップは、コピーの関係上うまくゆかず、残念ながらここに掲載できないことをお詫びします。(Y.F.)

〔個人消息〕 柴田君が下記2件に出展されました。

○第26回Q月会展(彫漆焔と神妓焔 OBとの協展)

9月5日(木)~10日(火) 於 小大丸画廊

○第1回まいまい展

9月16日(月)~22日(日)

11:00a.m.~7:00p.m. (最終日は5:00p.m.まで)

於 大阪・心齋橋フジギャラリー

(焼 焔焔、焔焔、☎ 06-252-2400)

(サンケイリビングの豊中教室で講師をしているパステル画教室の生徒さんの展覧会)

大阪センテニアルワイズメンズクラブ

95-96年度一般会計決算案及び96-97年度一般会計予算案

(単位:円)

	95-96年度 予算	95-96年度 決算案	96-97年度 予算案
収入の部			
前期繰越	228,736	228,736	578,957
会費納入	2,400,000	2,279,700	2,160,000 ①
入会金	40,000	40,000	40,000 ②
雑収入	160,000	13,628	50,000
例会時徴収	300,000	660,500	500,000
特別例会徴収	-	398,000	400,000
収入の部合計	3,128,736	3,620,564	3,728,957

支出の部

(1) 会費			
国際会費	84,148	82,992	78,624
アジア会費	20,880	20,520	19,440
日本区費	210,000	210,000	195,000
日本区代議員費	26,880	26,400	24,960
ASF定額拠出金	28,000	28,000	26,000
日本区名簿代	56,000	57,600	52,800
YEEP拠出金	14,000	14,000	13,000
メネット事業協力金	5,600	5,600	5,200
日本区入会金	13,000	0	13,000
中西部会費	58,000	58,000	55,000
分担金合計	516,808	503,112	483,024

(2) 事業委員会事業費

B F	135,000	155,250	135,000
A S F・Y M C A	200,000	224,500	250,000
C S	150,000	85,760	100,000
T O F	50,000	42,000	20,000
E F	0	0	0
I B C	95,000	41,880	60,000
E M C	50,000	5,000	10,000
ファンド	0	0	0
Y E E P	5,000	0	5,000
プログラム	180,000	27,187	180,000
M E T	120,000	2,000	60,000
メネット	50,000	0	30,000
ウェルネス	20,000	20,000	20,000
ドライバー	0	0	0
事業費合計	1,055,000	603,577	870,000

(3) その他

	95-96年度 予算	95-96年度 決算案	96-97年度 予算案
例会費	975,000	1,176,906	1,100,000
特別例会費	0	459,970	450,000
通信交通費	30,000	49,410	30,000
ブリティン	465,000	292,080	500,000
物品サービス	40,000	8,000	130,000
慶弔交際費	20,000	33,636	20,000
雑費	10,000	0	10,000
予備費	16,928	493,873	135,933
その他合計	1,556,928	2,513,875	2,375,933

支出の部合計 3,128,736 3,620,564 3,728,957

(注) ①: 80,000 × 27% ②: 20,000 × 2%

◎ 特別会計

○ニコニコ献金

前期繰越	1,201,794	1,201,794	1,399,126
例会収入	300,000	246,220	240,000
利息収入	6,000	3,112	3,000
YMCA援助	0	52,000	0
なかのしま設立資金	0	0	1,000,000
次期繰越	1,507,794	1,399,126	642,126

○YMCA協力基金

前期繰越	584,423	584,423	
利息収入	2,000	661	
YMCA震災復興募金		500,000	
次期繰越	586,423	85,084*	

○クラブ・ファンド

	-	106,340	-
特別会計合計	2,094,217	1,642,550	694,126

(注) YMCA協力基金は96-97年度より一般会計に繰り入れるため、95-96年度次期繰越*を96-97年度予算の収入の部「前期繰越」に加算した。

以上

大阪センテニアルワイズメンズクラブ

会長 栗山住三
会計 津田葉清政

当年度監査の結果、正確、公正に処理されております。

1996年9月18日

会計監査 山村幸明

= インフォメーション =

メネット会長 中村 幸枝

メネットに是非ご参加頂きたいこれからの行事メモ:

9/14 究極のバザー (詳しくは柴田メネットまで)

9/28 「なかのしま」設立総会

10/5 中西部合同メネット会 (案内状配布予定)

◆毎月第1例会前、6時10分より「メネットの集い」を持ちたいと思います。9月のご相談事は、「なかのしま」のチャーターナイト用の記念品作りに関して。

---メネットからの贈物---

デンマークのワイズメネット

谷川 有美子

ワイズメネットとして色んな行事に参加させて頂いている中で、私の思い出に残っているのは10年前の1986年のデンマークの国際大会でしょう。

アーフェスという、デンマークで二番目に大きい街で開かれました。アンデルセンで有名なまちはすぐ近くです。赤地に白の十字の旗が街の風景によく似合います。デンマークの女王陛下がワイズの開会式に参加されたのは圧巻でした。気さくなお人柄でした。

フラッグセレモニーをはじめ、小さな分科会、グループ別のバスツアーなど、まわりにとびかう異国のさまざまな言葉、行き交う人々との挨拶も楽しく“ハロー”と小さく手を上げると10倍位の親しみをこめた返事がかえってきます。YMCA、ワイズという共通の基盤があるため、すぐに共通の話題が見出されます。家族の写真を見せ合いながら、YMCAへの奉仕参加の話、ワイズの例会の話、ワイズメネットの役割活動など……。

デンマークのワイズメネットは、夫のワイズメンの良き理解者であり、ワイズメネットの持分役割を良く理解しているようでした。長年住んだロサンゼルス時のワイズメネットは、もっとたくましく感じました。ワイズメネットとしての役割はこなしながらも、いざとなればワイズメンバーに転向する力強さがあります。その点、デンマークのワイズメネットはホームステイ先でみた限りでは、ワイズに対する見方や態度が、日本のワイズメネットに近いように感じられました。



Afternoon Tea

美山町(京都府)を訪ねて

山村 利子

先日、バスツアーで京都の奥、もう少し行けば福井県との県境である、美山町に行きました。

大阪から京都南まで名神で、一般道路に降り、京都市内を通り、162号線の窓から見える景色は北山杉の山、まっすぐで人の背丈の何倍もあり、人の一生をかけて育つそうです。その間をバスが進みます。

いなほの茂る道をどどん北へ、川のせせらぎを聞きながら、山菜の入った昼食をいただきました。

またバスに乗り、一時間、深山町へ、茅葺きの屋根の家が何軒もあり、村全体が重要伝統的建造物保存地区に指定され、たとえば昔の丸型のポストがあり、昔を大切にしていることで、都会に住む我々には暑い夏を忘れほっとするひとときでした。また冬は茅葺きの屋根に雪が積もり、雪が降り出す景色がすばらしいそうです。また行ってみたいと思います。

= YMCA ニュース =

大阪YMCA 河村 実

▽ YMCA関係行事紹介

●第17回留学生の主張

(日本語による在日留学生弁論大会)

日時: 9月14日(土)午後1時30分~

会場: 大阪YMCAホール 入場無料

問い合わせ先... 大阪YMCA内 06-441-5598

●第10期関西NGO大学

(国際理解・国際協力入門講座)

テーマ: 生活に根ざした開発と協力

期間: 1996年9月21日~1997年2月16日

6回コース(すべて1泊2日)

会場: YMCA六甲研修センターほか関西周辺施設

問い合わせ先... 大阪YMCA内 06-441-5598

●さわやかコンサート

(150インチ大型モニター、音響を目と耳で楽しむ)

プログラム: シューベルト「未完成」など

日時: 9月15日(日)午後2時~4時30分

場所: 大阪YMCA会館10階チャペル

問い合わせ先... 06-853-5236 ディスククラブ 高野さんまで